

外来化学療法センター

多職種でチェック☑ 安全に薬剤を投与する

投与前日☑

注射処方箋 (控え)

科名 外科 外来点検 処方箋番号 0000000179 処方日 2024年 8月 3日 17:00-27

氏名 テスト カンジャ 様 性別 女 年齢 65歳 身長 155cm 体重 55kg 血液型 O型

処方内容

薬剤名	投与回数	投与量	投与日
オシロイシロシ	1回	100mg	2024年 8月 3日
オシロイシロシ	1回	100mg	2024年 8月 3日
オシロイシロシ	1回	100mg	2024年 8月 3日

- 採血オーダーの☑
- 投与体重の☑
- 投与順序の☑
- 注射内容の☑
- アレルギーの☑
- 投与ラインの☑
- 投与回数の☑
- 投与量の☑
- 前回の投与状況の☑

投与前日より、治療当日に安全に投与できるよう、看護師、薬剤師がチェックしています。

① 投与当日☑



各外来

医師は外来で患者さんの投与確定

その後、採血結果等薬剤師のチェックが入ります

医師の診察後
外来化学療法センターへ

② 外来化学療法センター受付☑

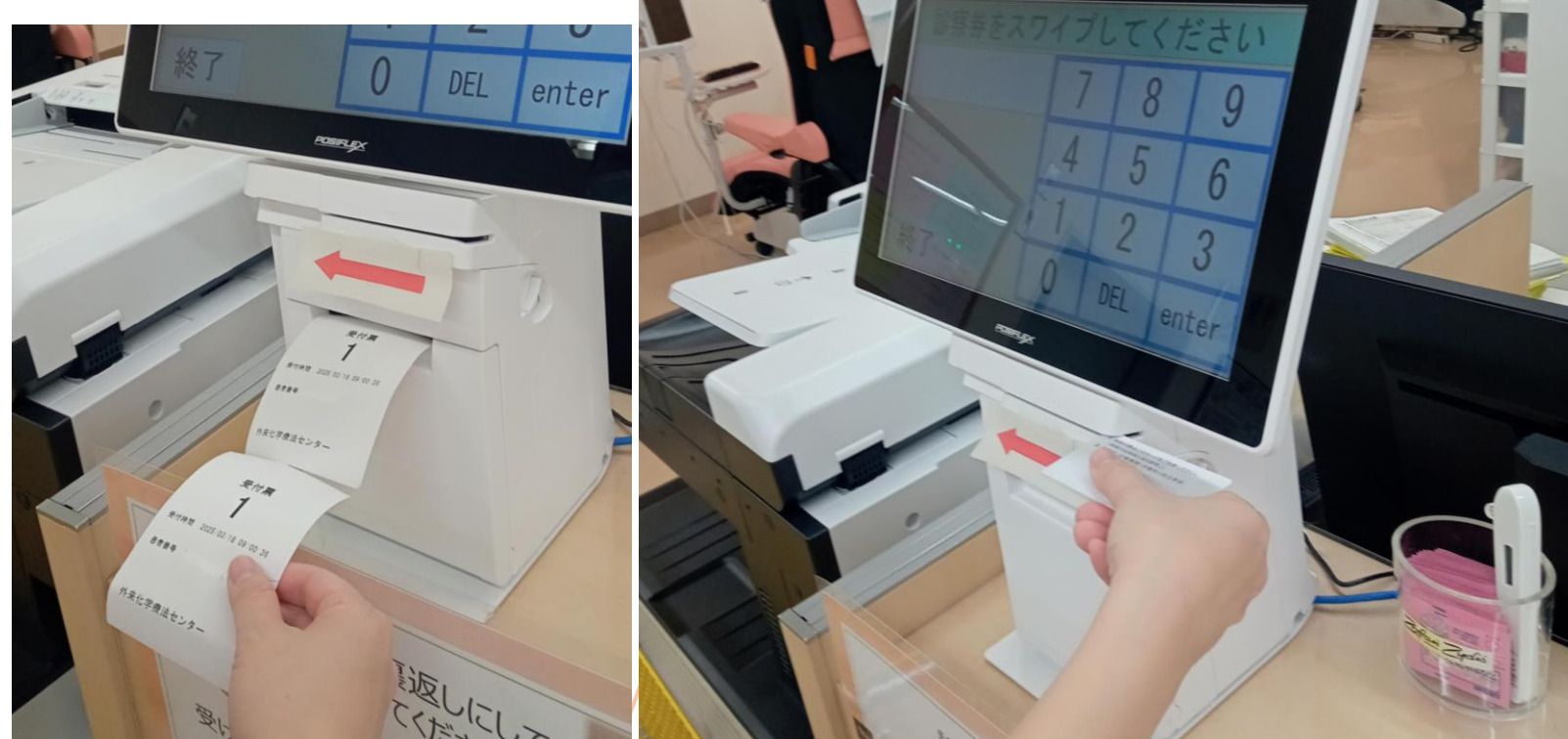
外来受診票

氏名 テスト カンジャ 様 年齢 65歳 性別 女

処方箋番号 0000000179

受付番号 1471

外来受診票の中身を
チェック



外来化学療法センターでの番号
ライン確保時・退室時認証

バイタルサインの測定結果チェック
他の受診の有無のチェック

③ 投与ラインの確保☑

患者さんのフルネーム・生年月日で
ダブルチェック



注射処方箋でアレルギーの有無、
投与薬剤をチェックし、安全に
投与できる座席を決定



番号で患者さん認証
ダブルチェック

外来化学療法
治療日誌

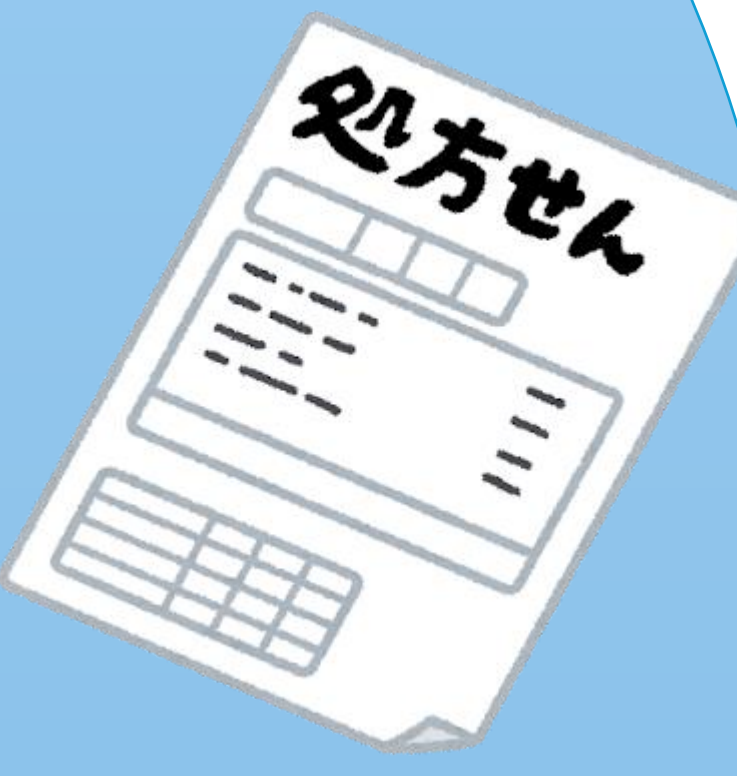


群馬大学医学部附属病院 外来化学療法センター

氏名	年齢	性別	血液型	アレルギー	投与薬剤	投与回数	投与量	投与日
テスト カンジャ	65	女	O	なし	オシロイシロシ	1	100mg	2024年 8月 3日

検査項目	検査結果	基準値
体温	37.5℃	36.5℃～38.5℃
SpO2	94%	94%以上
血球数		
ヘモグロビン	12.5g/dl	12.0～16.0g/dl
白血球	10,000/mm ³	4,000～10,000/mm ³
血小板	50,000/mm ³	130,000～400,000/mm ³
血糖	100mg/dl	80～120mg/dl
コレステロール	150mg/dl	120～180mg/dl
尿酸	5.0mg/dl	3.0～7.0mg/dl
肝臓酵素		
AST	20U/L	0～40U/L
ALT	20U/L	0～40U/L
腎臓酵素		
BUN	10mg/dl	5～20mg/dl
Cr	1.0mg/dl	0.6～1.2mg/dl
乳酸脱水素	100U/L	0～200U/L
CRP	0.5mg/dl	0～0.5mg/dl
D-ダイマー	0.5mg/dl	0～0.5mg/dl
CRP	0.5mg/dl	0～0.5mg/dl

採血結果の☑



処方箋の☑

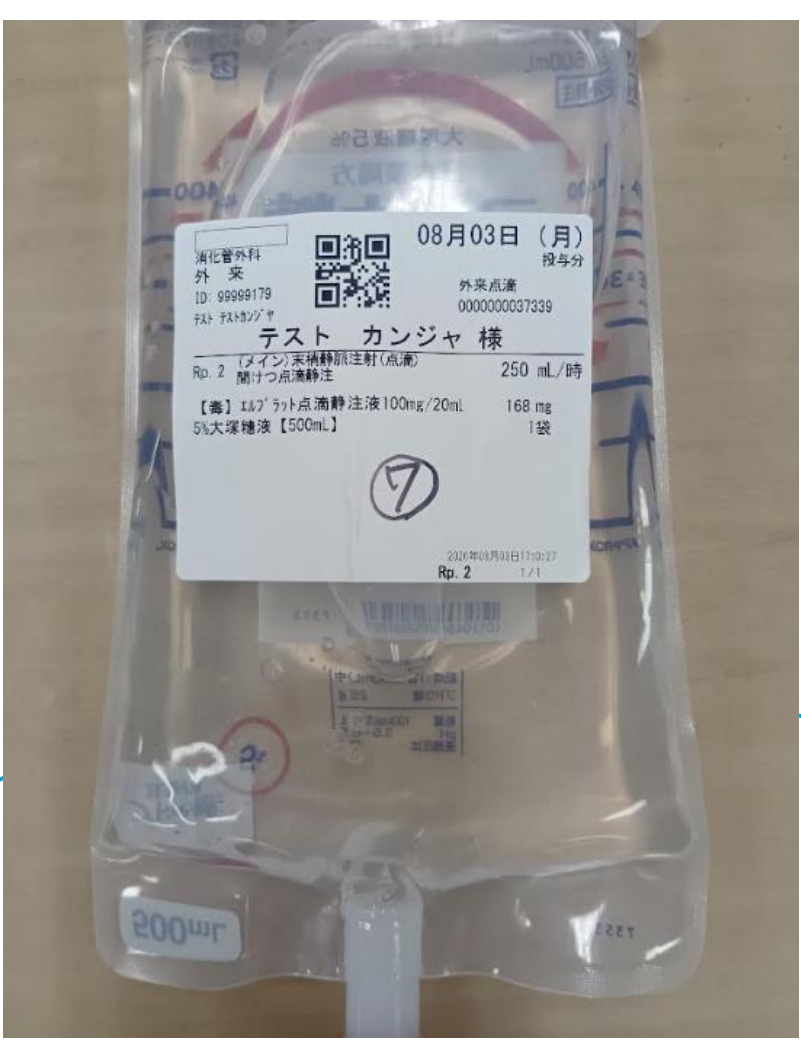
④ 投与前☑

採血結果や副作用に疑問があれば
投与前に医師へ確認

自宅の体調☑



リストバンドで患者さん認証



全ての看護師が確認できるよう、アレ
ルギーの出やすい薬剤ボトルに投与回
数を記入。ラウンド時にチェック



抗がん薬交換時はタイマーを
かけて投与後のアレルギーの
チェック



①②③で認証
安全に投与できるよう、点滴交換時はフルネームを
言っていただくことにご協力ください

投与終了



ご自宅での副作用対策にご利用ください

⑤ 投与中☑



アレルギーの出やすい薬剤など、
その都度スタッフと情報共有で
できるようにしています。

抗がん薬投与中の注意点

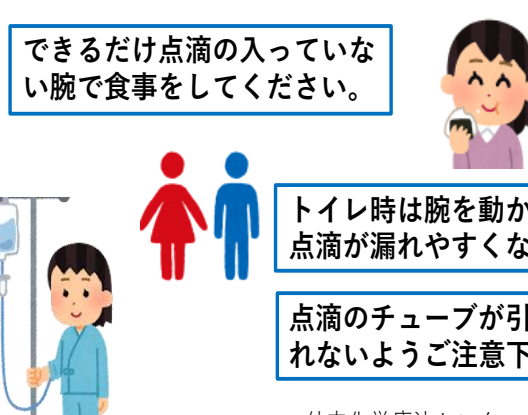
- 嘔吐・下痢・発熱などにより、血圧が下がる場合があります。
- 抗がん薬が血管内に漏れると、周囲組織の炎症や壊死を引き起こし、疼痛などによる運動障害や神経障害が起こることがあります。
- 薬剤が漏れるように注意する必要があります。
- 薬剤の漏れを早期発見し適切に対処する必要があります。
- 漏れを防ぐには患者さんのご協力が必要です。

血管の外に漏れない工夫

- 点滴中は、なるべく腕を動かさないでください。
- トイレはできるだけ済ませておきましょう。



スマートフォン・タブレットなどはお気を付けてご利用ください。



安全に投与するためには患
者さん、ご家族の協力が必要
です。点滴投与時の注意点・
災害時の避難場所など、お席
に置いてありますので確認を
お願い致します！

